



いつも元気!

## 飯塚園長ごあいさつ

天気や気温が定まらず、体調の不調を招きやすい毎日ですが、お元気で過ごされていますか？  
ゆりかご園の子どもたちは、天候や気温を鑑みながら、できる限り屋外での遊びを実施しています。日光に当たり風を感じることで子ども達の発育に良い影響がある為、職員も日々色々な遊びを考え工夫しています。  
早いものでもう年度末。ゆりかご園が当法人三田谷治療教育院に委託され、早2年です。通園される皆様や関係機関の方々のお蔭で、明石市のセンターとして頑張ってきたと思っています。  
令和6年4月から報酬改定含めた制度が変わります。ゆりかご園・あおぞら園はセンターとして、より充実した支援を求められることは明白です。ただ、慌てずに今まで実施してきた「子どもたちの発達支援」「ご家族支援」「地域支援」等をさらに強化する様、職員全員でしっかり考えていきたいと思っております。

## その人の「やってみたい！」を地域で～ふりかけ project の活動報告～

2月17日に第4回ふりかけ project の“視線入力装置を用いたテレビゲーム体験会”を実施しました。

今回は総勢11名の当事者様が参加して下さいました。回数を重ねるごとに参加される当事者様の年齢層も幅広くなっており、久しぶりにお会いした方や初めてお会いした方も交えてお話しされている場面を見て、企画側と致しましても大変嬉しく思っております。

私自身も、視線入力装置は当事者様の身体のご様子に合わせて設定さえ出来ればゲームは勿論、生涯学習や仕事の幅が広がる可能性を秘めた分野であることを改めて学ばせて頂いた貴重な時間となりました。

ふりかけ project では各イベント内容に合わせた講師をお招きしています。継続的に運営を発展させていくためには皆さまのご理解・ご協力なしでは成立しません。来年度以降も、当事者様が「やってみたい！」と思えるイベントの発信と地域啓発に繋がる取り組みを目指して参ります。引き続き「ふりかけ project」をよろしくお願い致します。(十田)



マリオに扮して司会を務める十田理学療法士(右)



マリオカート前に視線を調整している様子

## "真にやさしい明石"を目指して！～明石市立ゆりかご園・あおぞら園の決意～



ゆりかご園・あおぞら園 合同イベントでの集合写真

約2年前に指定管理で当法人が明石市立あおぞら園・きらきらに引き続き、運営することになった明石市立ゆりかご園。医師や看護師を配置し、セラピストも充実し、支援の内容もなることながら、現在はきょうだい児支援やゆりかご園0Bの方への余暇支援を目的としたふりかけ projectなどを企画、開催しています。同じ明石市立として勝ち負けではありませんが、ゆりかご園の取り組みは我々、あおぞら園・きらきらとしても、刺激的です。ゆりかご園と共に、また明石市の事業所の皆さまと共に障害のあるお子様やご家族の方に"真にやさしい明石"となれるように切磋琢磨していきます。(あおぞら園：服部)

## 泣いて、笑ってみんなで「おには～そと～♪」～節分イベントのご報告～



青鬼に抱っこされるお子様

例年、節分のイベントは、「鬼と出会ったとき、我が子はどのような表情をみせてくれるのかな」と、もしかするとお子様よりも保護者のみなさまの方が、ワクワクと参加して下さっているように思います。  
今年度は3クラス合同で実施。まずは、黄色い紙をちぎったり丸めたりしたものを「それー!」「おにはーそとー!」と言いながら投げ合い、気持ちを高めました。しばらくすると、「ドンドン!」と窓を叩き、外から鬼が登場!とたんに泣き出す子、びっくりして固まってしまう子もいれば、果敢に紙を投げる子、鬼にさらわれそうになっても笑っている子もいて、反応は様々。

最後はみんなで、「おにはーそとー!」で外に鬼を追い出しました。最後に、これからも元気に過ごせるよう祈りも込めながら、『鬼のパンツ』をみんなで歌いました。(向井)

## みんなで安心して楽しめる環境を！～ゆりかご園・あおぞら園合同イベント～



ライブ体験会場内の様子

2月12日、障害のあるなしに関わらず、すべてのお子様楽しめるゆりかご園とあおぞら園の合同イベント「みんなでわくわくドキドキ、ライブ体験に参加しました!」

KIRARAさんのダンス発表ではかわいらしく元気いっぱいで見ているとすごく元気をいただきました。オイオイズさんでは“聞こえる聞こえないの壁を壊す”という興味深い内容で、実際に手話を使いながら聞こえなくても歌やダンスを表現したり、みんなが同じように楽しめるのだと身をもって体験することができました。配慮が必要なお子様も怖がることなく、拍手をしたり、笑顔が出ていたり楽しんでる姿をみて私自身もう

うれしい気持ちになりました。

今回、消灯時の練習、自由な出入りや親子部屋対応、医師や看護師など心強いスタッフ対応などの配慮がみられていました。今後、このように配慮が必要な方々でもみんなと同じように安心して楽しめる環境が増えていけばいいなと感じました。

また、このようなイベントがあれば、私たち職員の気づきにも繋がりますので是非参加していただき、皆様の貴重なご意見を聞かせていただければありがたく存じます。(柳川)



## 明石市立ゆりかご園「ゆりかごギャラリー」からのお知らせ!



ふりかけ project の画像

3月のゆりかごギャラリーでは、子どもたちの1年間の思い出としてゆりかご園で過ごされた様子を沢山の写真の中から1枚選び展示させて頂きます。笑顔や真剣に取り組んでいる様子や様々な写真を展示予定です。また、2月17日(土)に実施したふりかけ projectの視線入力の様子の写真も展示予定です。是非、ご覧ください。